

# 紙ファイル切替によるスコープ3 CO<sub>2</sub>削減のご提案

## 1. 概要

ポリプロピレン(PP)製ファイルから紙ファイルへ切り替えることで、  
貴社スコープ3(Cat.1/Cat.12)のCO<sub>2</sub>排出量を約67%削減できます。  
本提案は「環境配慮製品の導入」ではなく、開示数値を確実に下げる実務施策です。

## 2. 背景(企業側の課題)

- ・スコープ3の開示が求められているが、事務用品など細目カテゴリの削減が進んでいない
- ・大規模投資は難しく、短期間・低リスクで削減実績を作りたい
- ・開示資料に使える定量根拠が不足している

## 3. 解決策(当社製品の位置づけ)

### ■ 対象スコープ

- ・スコープ3 カテゴリ1 : 購入した製品・サービス
- ・スコープ3 カテゴリ12 : 販売した製品の廃棄

### ■ 削減効果(LCA比較)

**約67%削減**

項目	PP製ファイル	紙ファイル
原材料	化石資源	再生可能資源
製造時CO <sub>2</sub>	高	低
廃棄時	焼却CO <sub>2</sub> 大	リサイクル/低排出
総排出量	100%	約33%

## 4. 年間削減インパクト(例示)

- ・使用量: 10万枚/年
  - ・削減量: 約200g-CO<sub>2</sub>/枚
  - **年間 約20t-CO<sub>2</sub> 削減**
- (※一般的なオフィス利用想定)

## 5. 導入メリット(企業側)

- ・既存業務を変えずにスコープ3を削減
- ・初期投資・設備変更なし
- ・社内稟議が通りやすい(文具切替)
- ・サステナビリティレポートに即反映可能

## 6. 提供内容(当社サポート)

- ・PP製とのCO<sub>2</sub>比較データ
- ・スコープ3(Cat.1/Cat.12)への算定反映例
- ・開示資料用 注記文・記載サンプル

## 次のアクション

- ・年間使用量ヒアリング(5分)
- ・貴社専用の削減量試算を提示
- ・試験導入(小ロット)対応可



# LCAによる紙製ファイルとPP製ファイルのCO<sub>2</sub>排出量比較（概算）

## ■ 算定の考え方（前提条件）

- 本算定は、原料調達から製造、廃棄までを対象としたLCA比較です。
- 輸送工程は、両製品とも同条件と仮定し算定対象外としています。
- 排出量は「活動量 × CO<sub>2</sub>排出原単位」により算定しています。
- 本算定結果は比較を目的とした概算値です。

### 紙製ファイル（クリアプレコ）

原料調達～生産	1.470 kg-CO <sub>2</sub> /kg
廃棄（リサイクル）	0.3444 kg-CO <sub>2</sub> /kg
原単位合計	1.814 kg-CO <sub>2</sub> /kg
製品重量	18.5 g

**33.6 g-CO<sub>2</sub>**

（1枚あたり排出量）

### PP製ファイル（一般的クリアファイル）

原料調達～生産	2.640 kg-CO <sub>2</sub> /kg
廃棄（サーマル）	2.550 kg-CO <sub>2</sub> /kg
原単位合計	5.190 kg-CO <sub>2</sub> /kg
製品重量	23 g

**119.4 g-CO<sub>2</sub>**（1枚あたり排出量）

## ■ 比較結果：1枚あたりのCO<sub>2</sub>排出量

PP製ファイル 119.4 g (100%)

紙製ファイル 33.6 g (約28%)

**紙製ファイルは、PP製ファイルと比較して  
CO<sub>2</sub>排出量を 約67% 削減可能**

### ■ 補足（バイオマス由来CO<sub>2</sub>）

紙製品由来のCO<sub>2</sub>は、国際的な考え方に基づき、バイオマス由来CO<sub>2</sub>として化石燃料由来CO<sub>2</sub>とは区別して評価されます。本資料ではLCA上の排出量比較を主たる評価軸とし、この点は補足情報として整理しています。

### ■ 本結果の位置づけ

本比較結果は、スコープ3（カテゴリ1：購入した製品・サービス、カテゴリ12：製品の廃棄）における排出量削減施策の検討に活用可能な参考データです。



株式会社ディーソル

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町1-8-4 東商共同ビル TEL: 03-3668-4361 URL: <https://www.d2sol.co.jp/>

